

平成28年度（第30期）事業報告概要

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

1. 事業の状況

当財団は、公益財団法人として科学・技術の研究開発を奨励することにより、産業の振興に寄与する活動を行う目的で昭和61年6月に設立され、本年財団創設30周年を迎えました。その目的を達成するために、これまで全国の自然科学・技術の研究者等に対する研究助成事業、千葉県内外の大学院博士後期課程に在籍する大学院生の奨学金給付事業、青少年の創造性開発育成に関する教育及び実践活動への助成事業を行ってきました。

また、新たに4番目の事業として、顕彰事業を加えることが一昨年10月20日内閣府公益認定等委員会で認定され、平成28年7月8日財団創立30周年記念式典の中で、第1回財団賞の授賞式が執り行われました。現在、更に一層の自然科学・技術の教育や研究の促進並びに産業振興の奨励に努めております。以下、〔 〕内は昨年度を示します。

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの実績は、平成28年度総収入1億2,058〔8,797〕万円に対し、支出総額は1億2,763〔8,022〕万円、収支差額は△705〔775〕万円です。支出総額の内訳としては事業費1億1,648〔7,192〕万円、管理費1,115〔830〕万円の支出です。

- (1) 自然科学研究助成事業は、全国の66〔35〕大学から応募総数163〔64〕件、その中から選考で22〔14〕大学から32〔20〕件を書類・面接審査で採択し、研究助成金として4,805〔2,905〕万円を助成しました。
- (2) 奨学金給付事業は、千葉県内外の大学院博士後期課程のみの募集を行い、7〔8〕大学から応募者22〔14〕名の中から、書類・面接審査で6〔6〕大学から12〔8〕名を採択したが、1名辞退、更に5ヶ月で1名辞退で最終的に10名に支給、計1,250〔960〕万円を給付しました。
- (3) 第1回顕彰事業は、自然科学・技術の発展、産業の振興、自然科学教育などの面で顕著な功績のあった人または団体を一般推薦公募し、書類選考により本年度は、研究と教育分野で2名が選考され、副賞として各100万円、計200万円が贈られました。
- (4) 青少年創造性開発育成事業は、千葉県内の青少年の創造性育成事業を中心に1,023〔804〕万円を助成しました。内容は、一般社団法人千葉県発明協会が行う千葉県内少年少女発明クラブ作品展の開催支援70〔70〕万円、茂原少年少女発明クラブ運営費助成380〔362〕万円、千葉県児童生徒・教職員科学作品展助成20〔20〕万円、高校生理科研究発表会支援60〔50〕万円、自然科学実験イベント実行委員会（茂原市）支援6〔6〕万円、千葉大学「なのはなコンペ（学生版）」支援50〔50〕万円、千葉県高等学校工業教育研究会（千工研）支援150〔96〕万円、高校生科学技術チャレンジ（JSEC2016）支援200万円、ドローンによる地形の立体把握と防災・減災への応用実習助成86.5万円となっております。

上記4事業に関わる費用（その他事業費）の合計は1,968〔867〕万円です。

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	預金	普通預金 千葉銀行茂原支店	運用資金として	46,778,592
	預金	普通預金 三菱UFJ信託銀行千葉支店	運用資金として	2,385,822
流動資産合計				49,164,414
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	3,255,626株式 双葉電子工業株式会社	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	143,993,000
	投資有価証券	400株式 株式会社長生商店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	200,000
	預金	定期預金 三菱UFJ信託銀行千葉支店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	90,000,000
特定資産	公益事業準備資金	定期預金 千葉銀行茂原支店	運用益を公益目的事業の財源及び法人会計として使用。	170,000,000
固定資産合計				404,193,000
資産合計				453,357,414
(流動負債)				
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				453,357,414

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度 (平成28年度)	前年度 (平成27年度)	増 減 (当年)-(前年)
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	49,164,414	56,215,929	△ 7,051,515
流動資産合計	49,164,414	56,215,929	△ 7,051,515
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	90,000,000	90,000,000	0
株 式	144,193,000	144,193,000	0
基本財産合計	234,193,000	234,193,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	170,000,000	170,000,000	0
普通預金			
創立30周年記念 事業積立金	0	26,200,000	△ 26,200,000
特定資産合計	170,000,000	196,200,000	△ 26,200,000
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	404,193,000	430,393,000	△ 26,200,000
資産合計	453,357,414	486,608,929	△ 33,251,515
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	404,193,000	430,393,000	△ 26,200,000
(うち基本財産への充当額)	(234,193,000)	(234,193,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(170,000,000)	(196,200,000)	-(26,200,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	49,164,414	56,215,929	△ 7,051,515
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	453,357,414	486,608,929	△ 33,251,515
負債及び正味財産合計	453,357,414	486,608,929	△ 33,251,515

正味財産増減計算書（収支決算書）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度 H28. 4. 1～H29. 3. 31	前年度 H27. 4. 1～H28. 3. 31	増 減 (当年)-(前年)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	91,211,675	87,955,901	3,255,774
基本財産受取配当	91,157,528	87,901,902	3,255,626
基本財産受取利息	54,147	53,999	148
特定資産運用益	89,088	0	89,088
特定資産受取利息	89,088	0	89,088
流動資産運用益	447	13,071	
受取利息（普通預金）	447	13,071	
特定資産振替額	26,200,000		
30周年記念事業積立金	26,200,000		
寄付金	3,080,000		
寄付金	3,080,000		
	0		
経常収益計	120,581,210	87,968,972	32,612,238
(2) 経常費用			
事業費	116,484,580	71,919,579	44,565,001
支払助成金（研究助成事業）	61,043,733	32,645,730	28,398,003
支払助成金（奨学事業）	15,879,933	10,134,577	5,745,356
支払助成金（青少年創育事業）	12,989,785	9,774,577	3,215,208
支払助成金（顕彰事業費）	2,540,790	0	2,540,790
給料手当	18,488,964	14,629,602	3,859,362
その他人件費（慰労金等）	488,889	400,000	88,889
福利厚生費	288,496	251,936	36,560
旅費交通費	765,769	398,714	367,055
通信運搬費	628,994	359,925	269,069
消耗品費	840,722	723,732	116,990
修繕費	605,318	483,792	121,526
光熱水料費	195,187	217,794	△ 22,607
賃借料	1,728,000	1,899,200	△ 171,200
管理費	11,148,145	8,296,190	2,851,955
給料手当	4,622,241	3,657,400	964,841
その他人件費（顧問料・慰労金）	122,222	100,000	22,222
福利厚生費	72,124	62,984	9,140
会議費	1,112,985	1,114,363	△ 1,378
役員報酬費	2,646,903	966,663	1,680,240
通信運搬費	157,248	89,981	67,267
消耗品費	210,180	180,933	29,247
修繕費	151,330	120,948	30,382
光熱水料費	48,797	54,448	△ 5,651
賃借料	432,000	474,800	△ 42,800
雑費	1,572,115	1,473,670	98,445
経常費用計	127,632,725	80,215,769	47,416,956
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,051,515	7,753,203	△ 14,804,718
当期経常増減額	△ 7,051,515	7,753,203	△ 14,804,718
2. 経常外増減の部			
(2) 経常外費用			
創立30周年記念事業積立金	0	26,200,000	△ 26,200,000
経常外費用計	0	26,200,000	△ 26,200,000
当期経常外増減額	0	26,200,000	△ 26,200,000
指定正味財産への振替額	0	△ 26,200,000	26,200,000
当期一般正味財産増減額	△ 7,051,515	△ 18,446,797	11,395,282
一般正味財産期首残高	56,215,929	74,662,726	△ 18,446,797
一般正味財産期末残高	49,164,414	56,215,929	△ 7,051,515
II 指定正味財産増減の部			
特定資産積立金	0	26,200,000	△ 26,200,000
創立30周年記念事業積立金	0	26,200,000	△ 26,200,000
創立30周年記念事業取崩金	26,200,000	0	26,200,000
一般正味財産への振替額	△ 26,200,000	0	△ 26,200,000
当期指定正味財産増減額	△ 26,200,000	26,200,000	0
指定正味財産期首残高	430,393,000	404,193,000	26,200,000
指定正味財産期末残高	404,193,000	430,393,000	△ 26,200,000
III 正味財産期末残高	453,357,414	486,608,929	△ 33,251,515